

RUN as ONE - Tokyo Marathon 2020

準エリート(学生)実施要項

【実施概要】

学生マラソン競技力向上、さらに未来の日本陸上界を担うランナー発掘を目的に、東京マラソン財団の「RUN as ONE - Tokyo Marathon」プログラムを通じて、日本学生陸上競技連合に対し出場枠が付与されることになりました。

■東京マラソン 2020 開催日

2020年3月1日(日)

注) 男子: 2020年3月8日(日) 第23回日本学生ハーフマラソン選手権(立川) / 女子: 2020年3月15日(日)
第23回日本学生女子ハーフマラソン選手権(松江)を実施。開催期日が近いので注意のこと。

■選考対象:

2019年度 日本学生陸上競技連合に登録をしている学生

■RUN as ONE - Tokyo Marathon 2020 準エリート(学生) 推薦基準タイム

ハーフマラソン 男子 1時間05分以内、女子 1時間15分以内

2018年10月1日から2019年9月30日の期間に突破した記録であること。

■2020大会の推薦枠(推薦の内訳)

男女合計50名

①第22回日本学生ハーフマラソン選手権大会及び第22回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会出場者の内、4年生を中心に: 20~30名程度

②地区学連を通じ日本学連に推薦: 10名程度

※推薦基準タイムを満たしていない場合は、トラック種目等の記録により、地区学連の強化委員長の推薦で出場できる場合がある。

③日本学連強化委員会の推薦: 10名程度

■ランナーの選定

推薦枠①の競技者: 9月24日(火)までに参加意思表示を日本学連に連絡する。

推薦枠②の競技者: 参加意思表示を地区学連事務所に連絡し、地区学連は9月24日(火)までに参加希望者リストを日本学連に提出する。

推薦枠③の競技者: 9月24日(火)までに参加意志表示を日本学連に連絡する。

■東京マラソン 2020 エリートエントリーへの繰上げについて

日本陸連と協議し、認められた場合のみ、学生の上位者10名程度を上限にエリートエントリーに繰上げる。

■申し込み方法

<仮エントリー>

推薦枠①~③のカテゴリーの競技者は、所定のエントリーフォーム(仮エントリー)に記載し10月11日(金)までに日本学連にメールで申し込み、同時にエントリー代金16,200円を日本学連指定の口座に振り込む。

【注意】 仮エントリー後は出場を取消してもエントリー代金16,200円の支払い義務が生じるので注意のこと。

<本エントリー>

仮エントリーした者は、11月1日(金)~11月26日(火)までに競技者自身で「東京マラソン 2020 エントリー」にて本エントリーを行う。

■ナンバーカード引き換え

①2月上旬頃にマイエントリー(新設)にて引換券についてご案内。

②東京マラソン 2020 ランナー受付【2月27日(木)~2月29日(土)】において、開催期間中に本人確認を行い、

ナンバーカードを各自受け取る。

※大会当日の受付は行わないので注意のこと。

■昨今、学生競技者のエントリー後の欠場者が多く、特にエリートエントリーに繰り上げた選手もその傾向がある。将来、日本の長距離界を牽引していく学生競技者にふさわしい対応を心掛けること。